

記 入 例

【様式 2】

第 号
令和 4 年 1 月 10 日

岡山県教育委員会教育長 殿

住 所 倉敷市●●町 1-1-1
氏名等 株式会社 埋文住宅
代表取締役 岡山一郎

埋蔵文化財発掘の[届出・通知]について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和 25 年法律第 214 号) [第 93 条・~~第 94 条~~] の規定により、関係書類を添付し、[届出・通知] します。

【記入事項】

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

93条・94条(○で囲むこと)

岡山県教育委員会文書番号 教文埋第 号・ 年 月 日	市町村教育委員会文書番号 年 月 日
-------------------------------	-----------------------

1 所在地	倉敷市●●町123番地				
2 面積	150 m ²				
3 土地所有者	氏名等: 株式会社 埋文住宅 代表取締役 岡山一郎 住所: 倉敷市●●町1-1-1				
4 遺跡の種類	散布地 <input checked="" type="checkbox"/> 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡(水田・窯跡・製塩・製鉄関係) その他の遺跡()				
遺跡の名称	<input checked="" type="checkbox"/> 遺跡			員数	1
遺跡の現状	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他()				
遺跡の時代	旧石器 繩文 <input checked="" type="checkbox"/> 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他()				
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校 集合住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 個人住宅 工場 店舗 その他建物() 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 上下水道 通信設備関係 農業基盤整備 その他農業関係 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他開発()				
工事の概要	木造2階建て個人住宅 1棟 基礎掘削(面積●m ² ・深さ●cm)、柱状改良●本(径●cm、深さ●m) 合併浄化槽(●人槽)				
6 工事主体者	氏名等: 株式会社 埋文住宅 代表取締役 岡山一郎 住所: 倉敷市●●町1-1-1				
7 施工責任者	氏名等: ●●建設株式会社 倉敷太郎 住所: 倉敷市●●●1-1				
8 着手時期	令和4年4月1日	9 終了時期	令和4年6月30日		
10 参考事項	株式会社 埋文設計 担当: ●●●● TEL086-421-1234				

指示事項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他()
------	------	------	------	--------

[注意事項]

- ①太線内は届出者・通知者が記入
- ②指示事項は、岡山県教育委員会が記入
- ③該当項目を○で囲み、該当がない場合は()に記入

記入（提出）上の注意

- 文化財保護法第93条第1項の届出の様式です。
- できるだけA4両面印刷でお願いします（難しい場合は片面印刷でも可）。

【表 面】

- ・届出日は、裏面の着手時期より60日以上前、もしくは空欄でも構いません。
- ・届出者が個人の場合はその住所・氏名、法人・会社等の場合は、その名称・代表者の職・氏名、所在地を記入してください。なお、押印は不要です。

【裏 面】

- ・「1 所在地」 工事予定地の住所を地番表記で記入してください。複数ある場合は、代表地番外●筆としてください。
- ・「2 面積」 工事予定地の面積、建築物の場合は敷地面積を記入してください。
- ・「3 土地所有者」 複数人いる場合は代表者ほか●人としてください。
- ・「4 遺跡の種類～遺跡の時代」 わからない項目は当センターに問い合わせて下さい。
「遺跡の現状」 工事予定地の現状を選択（記入）してください。
- ・「5 工事の目的」 工事内容を選択（記入）してください。
「工事の概要」 記入例のように工事計画の内容を具体的に記入してください。建築物の場合は、基礎掘削の深さ・面積を記載し、パイル・柱状改良など地盤補強を行う場合は、その数・径・深さ等も記入してください。
- ・「6 工事主体者」 表面の届出者と同じ内容を記入してください。
- ・「7 施工責任者」 実際に工事を行う事業者名等（施工担当者）を記入してください。
- ・「8 着手時期」「9 終了時期」 それぞれ予定時期をアラビア数字で記入してください。（●月頃・●月下旬等は不可）
- ・「10 参考事項」 届出の委任を受けている場合は、その窓口となる担当者の氏名・連絡先等を記入してください。
- 添付書類
 - ・位置図（1/2,500・1/25,000など縮尺が違うもの2種類）
 - ・工事の内容がわかる図面（平面図・断面図・配置図・基礎伏図・地盤改良図等）
※浄化槽の設置がある場合は、その内容がわかる図面も必要です。
- 提出書類は、正本を2部提出してください。